GUIDE DEVICE OF ELEVATOR

Patenttinumero:

JP8337367

Julkaisupäivä:

1996-12-24

Keksijä(t):

YAITA ISAO;; ONO KATSUAKI

Hakija(t):

HITACHI LTD;; HITACHI ELEVATOR ENG CO LTD

Pyydetty patentti:

Hakemusnumero:

JP19950147092 19950614

Prioriteettinumero(t):

IPC-luokitus

B66B3/00

EC-luokitus Vastineet:

Tiivistelmä

PURPOSE: To eliminate iritation of an elevator user by registering an intra-car call for destination and a hall call, and displaying the intra-car call and hall call register installed at each elevator hall.

CONSTITUTION: When an elevator passenger registers 1 a hall call at the first floor, gets on the elevator car, and makes an upward intra-car call registration 2 for the fifth floor, a fifth-floor lamp on a call register guide device 2 is lighted, and the car starts running. If then another user makes an upward hall call registration 1 at the first floor and an upward hall call at the third floor is registered 1 while he is waiting at the first floor, the third-floor lamp on the guide device 2 is lighted. When the car stops at the third floor and the door is opened, the third-floor lamp on the guide device 2 is put off. When the passenger gets on and registers an intra-car call for the 8th floor, the 8th-floor lamp on the guide device 2 is lighted, and the car makes service stop at the fifth and the eighth floor, and the lamps are put off at opening of the door.

Tiedot otettu esp@cenetin tietokannasta - 12

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-337367

(43)公開日 平成8年(1996)12月24日

(51) Int.Cl.6

識別記号

庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

B66B 3/00

B 6 6 B 3/00

K

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 4 頁)

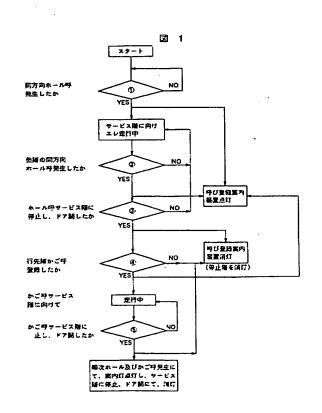
(21)出願番号 (71)出願人 000005108 特願平7-147092 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 (22)出願日 平成7年(1995)6月14日 (71)出願人 000232944 日立エレベータエンジニアリング株式会社 茨城県ひたちなか市堀口832番地の2 (72) 発明者 矢板 功 茨城県ひたちなか市堀口832番地の2 日 立エレベータエンジニアリング株式会社内 (72)発明者 小野 勝昭 茨城県ひたちなか市堀口832番地の2 日 立エレベータエンジニアリング株式会社内 (74)代理人 弁理士 小川 勝男

(54) 【発明の名称】 エレベータの案内装置

(57)【要約】

【構成】エレベータかごが到着する所定時間をエレベータ利用者に概ね判断させることにより、エレベータ利用者は、1階か2階のサービス要求であれば、階段を利用する等の時間の切り替えを促すと共に、エレベータ利用客にリフレッシュを提供することができる。

【効果】便利なエレベータという意識はもとより、待ち時間わずか数秒~2,30秒の間に起こるいらいらを解消させることができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】制御装置とそれにより制御されるかごを備えたエレベータにおいて、前記かご内の行先階呼び及び、ホール呼びを登録することにより、エレベータ乗場に設置されたかご呼び及びホール呼び登録を表示することを特徴とするエレベータの案内装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、エレベータの利用者に とって、最も嫌う、長待ち時間に対するいらいらを解消 10 する案内装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来の装置は、エレベータホール呼び登録装置とエレベータかご位置表示装置が各々設置されていた。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】上記従来装置では、ホール呼び登録装置は、呼び登録のみとして設置されており、エレベータかご位置表示灯は、かご位置表示のみとして設置されている為、エレベータ利用者は、どれ位の 20 待ち時間があるかを判断できず、長待ち時間に対しいらいらする問題があった。

【0004】本発明の目的は、エレベータの利用者のいらいらを解消することにある。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明はエレベータ乗場にかご呼登録とホール呼び 登録の案内装置を設置する。

[0006]

【作用】エレベータのかご呼び登録灯は一般にかご内に 設置されているが、これをエレベータ乗場に設置し、サ ービス階同方向に対し、かご呼び行き先階又はホール呼 び釦が登録されると同時にエレベータ乗場に設置された 案内装置を点灯させる事で誤動作することがない。

[0007]

【実施例】以下、本発明の実施例を図1ないし図3により説明する。

【0008】図1は、ステップ1から5により、ホール及びかご呼びが登録されると、現状のサービス方向に対し、例えば、上方向にサービス時は、より高い階の呼び 40登録案内装置のランプを点灯させるものであり、下方向サービス時は、逆に、より低い階の呼び登録案内装置のランプを点灯させ、エレベータ利用者にエレベータの同方向サービス状態を知らせる。

2

【0009】例えば、1階でホール呼びを登録し、利用者が乗り込み上方向の5階のかご呼びを登録すると、ステップ4にて、呼び登録案内装置の5階のランプが点灯し、サービス階に向けて、走行開始後、ステップ1において、次の利用者が1階で上方向のホール呼びを登録し、エレベータのサービス待ちの間、ステップ2において、上方向の3階のホール呼びが登録されると、呼び登録案内装置の3階のランプが点灯し、ステップ3において、ホール呼びサービス階3階に停止し、ドアが開くと、呼び登録案内装置の3階のランプが消灯する。

【0010】ステップ4において、利用者が乗り込み、8階のかご呼びを登録すると、呼び登録案内装置の8階のランプが点灯し、サービス階に向けて走行開始し、順次、5階、8階にサービス停止し、ドアが開くと呼び登録案内装置のランプが消灯する。上方向サービス終了後は、下方向も、上方向サービスと同様に点灯し、案内する。

【0011】図2は、デジタル表示の案内装置であり、 上方向サービス中は、より上階のかご呼び登録階又はホール呼び登録階を表示する。図3は、順次、点灯表示の 案内装置を示す図であり、同方向サービスのかご呼び、 及び、ホール呼び登録階を表示する図である。

【0012】1は、ホール呼び登録装置、2は、かご呼び、及び、ホール呼び登録案内装置、3はかご位置表示兼かご呼び、及び、ホール呼び表示装置である。

【0013】今、エレベータ利用者が、かご内に乗り込み、かご呼び行き先階釦を押すことによりかご呼びが登録されると、乗り場に設置された呼び登録案内装置が点灯し、エレベータ乗り場の利用者に対し、例えば、1階の利用者がホール呼びを登録後8階に向けてサービス中である事の案内をする。これにより、エレベータ利用者は長待ちを判断すれば、階段を使用する等リフレッシュの効果もある。

[0014]

【発明の効果】本発明によれば、エレベータ利用者が勝手に待ち時間を判断し、階段を使用する等、長待ち時間 に対するいらいらを解決する事ができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を実施するフローチャート。

【図2】図1のかご呼び登録案内装置の説明図。

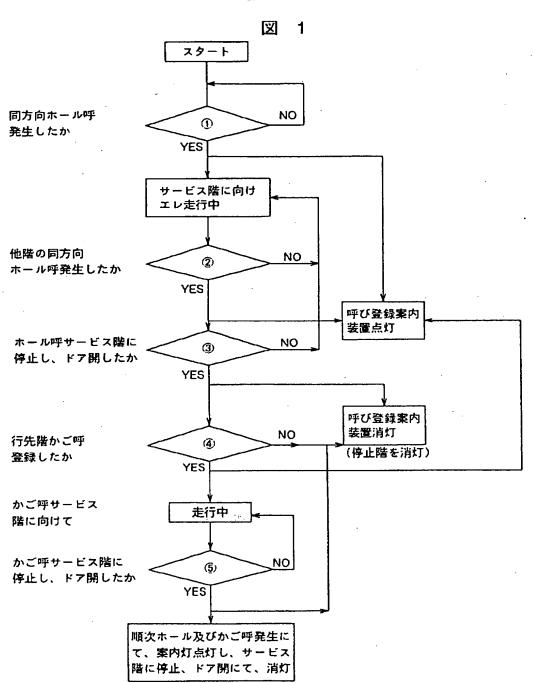
【図3】図1のかご呼び登録案内装置の説明図。

【符号の説明】

1…ホール呼び登録装置、2…かご呼び登録案内装置、3…エレベータかご位置表示装置。

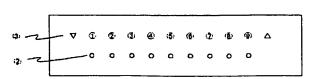
c ,

【図1】



【図3】

図 3



【図2】

図 2

· (a)

符号	名称
①	ホール呼び登録装置
(2)	呼び登録案内装置
(<u>3</u>)	かご位置表示装置

(b)

